



むろらん 市政だより

毎月1回 発行 室蘭市 編集 総務部庶務課 印刷 室蘭印刷KK

- ◇明るく住みよい街づくり
—主要事業5年計画—…2,3,4頁
- ◇市の防災計画きまる…5頁
- ◇第1回市議会臨時会から…6頁
- ◇蘭北台地の開発で実地調査…7頁
- ◇初の国産生ワク投与…7頁
- ◇あなたの善意を愛情銀行へ…7頁
- ◇道市民税の申告を…8頁
- ◇老人の健康診断…8頁



威勢のよい「せり声」ひびく新市場

とじて保存しておきましょう

2月中旬～3月上旬の行事

- 2月 ▷17日 第3回女性中央講座 (10時日鋼健保会館)
- ▷18日 家庭常会協議会 (10時市役所)
- ▷24日 第17回学校給食週間 (~29日)
- ▷28日 社会学級総合研修会 (10時科学館)
- ▷29日 学校給食調理員研修会 (10時市役所)
- ▷下旬 第1回市議会定例会開会予定
- ▷下旬～3月上旬 老人の健康診査
- 3月 ▷1日 第6回両親のない中卒生の就職激励会 (10時半労働会館) 室蘭地方スキー一回転競技会 (カルルススキー場)
- ▷6日 第3回成人学校合同作品展 (~8日、**非**)
- ▷7日 第16回消防記念日 (永年勤続者表彰)
- ▷9日～14日 生ワク投与

「市水産物卸売市場」スタート

市場の名称 室蘭市水産物卸売市場 (海岸町無番地)

○：市民待望の「市水産物卸売市場」が一日に開場、三日早朝から新市場に威勢のよいせり声がひびき、取り引きされています。

○：水産物の市場取り引きを適正にし、価格を安定して、市民の消費生活を守るため、公共市場として開設したもので、市場の運営には、学識経験者、市場関係者、生産者そして消費者の代表など十八人で構成された「室蘭市水産物卸売市場運営委員会」を置いて、公正な市場運営を話し合うことにしています。

○：市営市場の扱かい業務は、鮮魚貝類、海そう類、海じゅう肉とこれらの加工品の卸売りなどで、取り引きをスムーズにするため、市場従事員は黄色、仲買人は紺色の帽子に一定しており三日の初セリでは、二時間ほどで約三万キロの水産物を取り引きしました。

○：市民待望の「市水産物卸売市場」が一日に開場、三日早朝から新市場に威勢のよいせり声がひびき、取り引きされています。

○：水産物の市場取り引きを適正にし、価格を安定して、市民の消費生活を守るため、公共市場として開設したもので、市場の運営には、学識経験者、市場関係者、生産者そして消費者の代表など十八人で構成された「室蘭市水産物卸売市場運営委員会」を置いて、公正な市場運営を話し合うことにしています。

○：市営市場の扱かい業務は、鮮魚貝類、海そう類、海じゅう肉とこれらの加工品の卸売りなどで、取り引きをスムーズにするため、市場従事員は黄色、仲買人は紺色の帽子に一定しており三日の初セリでは、二時間ほどで約三万キロの水産物を取り引きしました。

市民みんなが楽しく、住みよい街づくりを、積極的にすすめるため、市の「主要事業五年計画」がまとまり、一月十三日開かれた

楽しく住みよい室蘭に



総額 157億 4,131万円

市議会議員協議会で、高薄市長が発表しましたが、その内容をお知らせします。

主要事業五年計画とは……

理想的な都市建設には、できるだけ将来の市街地形成、人口などから「あるべき姿」を想定し、一定の長期計画に基づいて、自然的発展に先行して、総合的に順序よく「街づくり」をすすめることが本来の姿ではありませんが、限られた地方財政では、そこまで先行して実施することは困難な現状です。そこで、市の財政力とにらみ合わせ、できるだけ長期の建設目標をたて、緩急の度合に応じて、ま

い年着実に実施していくことが必要であり、このため、市政の三つの柱(後述)を基本にして、長期

構想を計画しましたが、財政上の見とおしから、確信の持てる五年後を目標とし、まい年度の予算をつくるめやすとしてこの事業計画を策定したものです。

しかし、带状の特殊地域と、市民の生活環境も異なっており、いろいろな事業を、どの地域から先にするか、その緩急度合の判断は極めてむずかしく、したがって、問題の取り上げ方も、多数市民の共通点と判断されるものを重点的に取り上げることになりました。

① 現在、日常の市民生活に支障をきたしつつあるもの(例 下水・道路・住宅など)
② 将来、市街形成後では実施不可能になるようなもの(例 区

画整理など)を優先にし、また、この施行年次の順序も、①人口の増加に応じて当然実施が必要なもの(例 義務教育施設、し尿処理施設など)を

市政の三つの柱を基本に

この計画を策定するにあたっては、市政の三つの基本方針

1 市民が楽しく働くことのできる生活環境をつくる
2 開発拠点都市としての地域発展を推進する
3 港湾を最高度利用した産業市を建設する

を基本とし、現在策定されている新産業都市の計画試案により、昭和四十五年の人口を二十二万人とみて、これを目的別に大別、さらに事業内容によって分類し、道路・排水・住宅・環境衛生・教育施

先順位とし②政府の補助金等を財源として行なうものは、時期に即応した年次に組み入れる一などを考慮しています。

設など、おもな施設の建設を重点に、市の発展と歩調を合わせつつ実施するよう計画しています。こうしてつくられた「主要事業五年計画」は、昭和四十二年度を最終年度に、総事業費は百五十七億余円におよんでいます(本年度分の事業費は二十四億余円)この計画とは別に、国や道の施策と関連して行なわれる事業、外港防波堤の築設、国土縦貫高速自動車道路、第二国道の建設、蘭北各地の開発など、この計画も今後大いに飛躍することが予想されます

都市計画街路等の整備

▽主要幹線十二路線舗装改良 延長九、六五二米(舗装改良率二四、八%)
▽東室蘭駅東西駅前広場の整備

道路・河川・橋梁の整備

▽道路の改良舗装 約三五キロ(三六%)
▽河川改良六・一キロ(三三%)

都市下水路整備

▽母恋の幹線と支線下水路、御崎・東町・絵柄幹線下水路の改修・整備 総延長三キロ

土木機械等の整備

▽車両六台、機械一二台、ベルトコンベアの購入
土地画整理事業



百九億五千七十二万円

なんとといっても地方自治の本旨は、市民に直結した身近な問題の処理であり、このため総事業費の約七十%をこの事業にあてています。項目別では、都市基盤の造成、社会保障の充実、住宅、厚生、衛生、教育、産業の振興など、市民の生活水準を向上するための総合的な観点から、事業を見込んでいます。

都市発展の基盤となるべき施設

三十五億五千七百九十四万円
街路、道路網の整備を重点とし

て、街路、道路、河川、橋梁、都市下水路、土地画整理、失業対策事業などを取り上げています。
道路・下水の整備など

土地画整理事業

△東室蘭第1・2施工区の区画整理事業
 △第2地区の都市改造事業
 △土地区画整理事務所の改革
 失業対策事業
 △街路広場の整備事業など、ま
 い年二万五千人の吸収計画

公園整備
 △中島・祝津公園の緑地化
 △小公園・児童公園の整備
 その他
 ◇防犯灯の設置(一〇〇灯)
 ◇住居表示整備事業の促進
 ◇道路・河川・敷地台帳の整備
 (検討するもの)

◇屋外駐車場の設置
 ◇測量山・地球岬の緑地整備

住みよい街にするための施設

三十一億七千二百九十万円

市民生活と密接な関連をもつ生活環境施設を積極的にすすめて、明るく住みよい街にするため、上水道事業、環境衛生、医療施設をとり上げています。

清掃車30台を購入

下水道事業

△第二期事業(蘭東・輪西排水区)計画の実施
 △管渠延長約一万二千メートル
 △公共下水道計画調査(母恋・御崎・本輪西地区)

水洗便所改造助成事業

△蘭西・祝津排水区の水洗便所改造助成(取り付け対象戸数二千八百八十戸)

終末処理施設整備

△蘭西終末処理施設の完備
 △蘭西・じん芥処理施設の整備
 △じん芥焼却施設(東町)の完



38年に購入した新型清掃車

成
 △し尿尿消化槽(日量百五十トン)の増設
 清掃車両・車庫整備
 △し尿・じん芥車三〇台購入
 祝津分院の増築
 △祝津分院第二期工事(百床)水道事業

△第四期拡張事業(五年間で事業費十四億六千余円(九十%を見込む)
 △建設改良事業(配水管布設(延長一万四千余米)配水管改良(延長二千余米)など)
 △漏水防止事業(送・給水管漏水防止(総延長約八千八百米))
 △私設給水管の取り替えとして取り替え、漏水を防止する

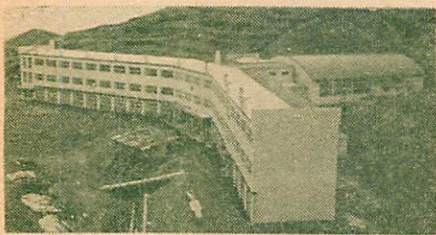
教育・文化向上のための施設

十九億千八百五十万円

市民が健康で、文化水準の高いことは、都市発展の原動力であり、学校教育に重点をおいて、社会教育施設・体育施設をとり上げています。

小・中校の新設6校

小学校の新・改・増築
 新設二校 改・増築九校 屋体六(木造校舎を耐火校舎に)
 中学校の新・改・増築
 新設四校 屋体二 改・増築六校 屋体一
 高等学校新築(定時制)
 定時制高校の独立校舎新築
 教員住宅新築
 △独身者向き住宅 △教員住宅七五戸建設
 教育会館建設
 教育の文化センターとして
 青少年センター建設
 青少年の健全育成で、レクリエーション、社会・集団活動の場
 ユースホステル建設
 市立図書館の増築(三階部分)
 野球場整備(中島公園野球場)
 市営水泳プール
 循環浄化装置を布設
 学校水泳プール新設
 各校一か所の生徒専用プールをつくる。まい年度一校分ずつ
 小・中学校の防火対策



全校舎が完成した御前水中学校

社会福祉のための施設

十億九千四百二十五万円

都市の発展する反面、社会事情などから生活に困る家庭や、住宅難の世帯も出るわけで、これらの対策としては、現行制度では国の施策にまづものが大部分ですが、できる限り財源を配慮して、住宅・保育所・児童館・社会福祉施設などの建設をとり上げています。

公営住宅千八百八戸建設

住宅建設(住宅敷地造成とあわせ)
 △公営住宅 一、〇一八戸
 △店舗併存住宅 一、二二戸
 △産炭地振興住宅二八〇戸誘致
 △振興公社による長期分譲住宅の建設を促進する

保育所新設

新設保育所四 改築一
 児童館建設
 地域ブロックのセンターとして
 市内数地区に新設

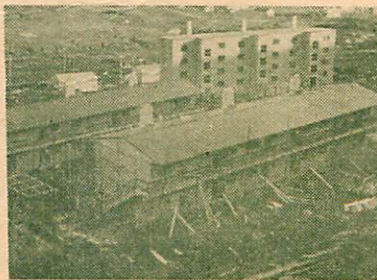
青少年補導センター改築

社会福祉会館に併置する
 社会福祉会館建設
 社会福祉事業を円滑にするため
 建設、関係団体を収容する。
 児童遊園地の新設と助成

新設四か所 児童相談所誘致

要保護児童のための道立児童相談所を誘致する。

△精神薄弱児収容施設の拡充
 △老人クラブの設置補助
 △生業資金貸付



水元住宅団地づくり

産業の振興

七億二千三百七十三万円

経済の伸張は、都市発展のパロメーターであり、この産業振興面として商工業対策、農水産事業の振興をとり上げています。

中小企業融資対策

△信用金庫積立を、四二年度には八千万円(38年度四千万円)にし、融資枠二億四千万円に増額
 △保証協公貸付金一千万円
 勤労者融資対策
 労働金庫予託千五百万円を、最終年度二千万円に予定
 機械貸与
 最終年度三千万円を目標(38年度二千万円)にしている
 事業内職業訓練所設置その他

技能労働者の養成で、事業内職
業訓練所の設置と、公共職業訓
練所の科目増設

商工ビル建設

本市経済界の積極的な活動の場
と中小企業育成の場として建設
と畜場の改革

鉄筋、一部二階 39年12月完成
をメドに計画中

農、水産業対策

①農業振興事業 ②農業振興融
資対策 ③農業構造改善推進事
業 ④有畜農業をすすめる ⑤林
業奨励事業 ⑥緑化普及 ⑦浅海

増殖事業 ⑥水産施設整備 ⑦
水産振興助成
その他

◆水族館施設の整備 市民の憩
の場として、遊戯、娯楽施設、
休憩所などを増設

(推進をはかるもの)

◆中小企業金融公庫誘致 ◆道
立工業指導支所の誘致 ◆労災
病院誘致 ◆長期信用銀行の誘
致 ◆道直漁港整備事業(埋立
て地造成)

その他の施設

三億千九百九十九万円

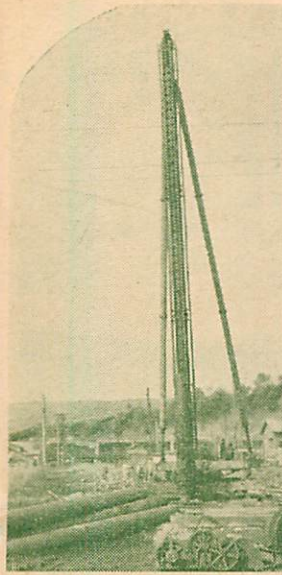
開発拠点都市としての
地域整備

二十九億九千八百五十万円

都市建設審議会の結論、新産業都市の実施計画に関連
して、産業の開発振興、さらには生活文化を向上するた
め、開発拠点都市としての総合行政をすすめることにし
とくに、現在急を要する事業、立体交差の建設、蘭北台
地の開発、工場誘致基盤の造成をとり上げています。

神代住宅団地造成

鉄道と市道との立体交差



東町一中島町を結ぶ立体交差
道路38年着工40年完成予定

支所・出張所新改築(集會室も)

▽改築 東町地区出張所、祝津
出張所、中島、母恋

▽新築 高砂・水元地区出張所
いずれも集會室を含む

▽増築 本輪西會館(支所)

消防出張所、分団の新改築

▽中島、祝津出張所の改築と新
設 一か所(未定)

消防ポンプ自動車購入七台

火災報知機増設 一二〇基
貯水槽新設二〇基、改修一四基

消防ホース購入九八〇本 など

中員一八米 延長四一七米

蘭北台地開発の基本調査と神代団
地の造成

蘭北台地の基本調査 すでに、
日本都市計画学会に蘭北台地
開発の基本調査を依頼、一月
十九日に現地調査が行なわれ
ました。第二のベッドタウ
ン蘭北台地の開発を促進する
ための基本調査をすすめるも
のです。

神代団地造成事業 蘭北台地の
開発と関連して、水元町団地
について、神代地区(約十二
万八千坪)を住宅団地として
造成、住宅需要に応ずるもの
です。

防火建築街区造成

都市美観と用地の合理化利用
から、繁華街を近代的な建築街
区にするもので、現在実施して
いる事業に続いて、大町七団地
浜町七団地を造成するもの。

工場誘致基盤の造成

市の発展には、新企業の誘致
が必要で、この工場建設用地を
造成確保するもの。

▽工業用地確保 二七万余坪
(外港埋立て計画による工業用
地八万二千坪、ほかに内陸部に
十八万八千坪を予定)

(促進をはかるもの)

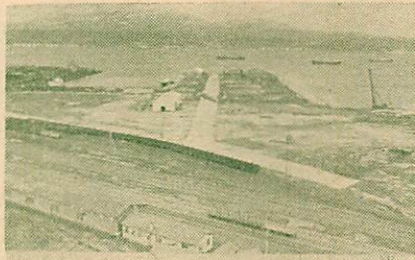
▽工業用水道布設事業 観別ダ

△建設促進 ◆国土縦貫高速自
動車道建設促進 ◆第二國
道の建設促進 ◆蘭北台地の開
発 ◆市営中央卸売市場の設置
43年度をめどに開設したい。

港灣整備事業

十七億九千二百九十九万円

本市発展の基盤は港灣であり、最近の貨物取扱量も千
七百万トンをかえ、全道港灣の半数以上をしめる伸張ぶ
り。このため、外港防波堤の早期完成実現、ふ頭用地
の造成、西ふ頭の整備など、工業の開発拠点としての近
代的港灣の整備を重点的にすすめることにしています。



雑貨用西2号ふ頭できる

千坪の造成と ③貯木場を建設
する

▽西ふ頭地区に上屋四棟建設

▽荷役機械二台購入

▽野積場の造成

▽臨港道路の整備と西ふ頭入口
から小橋内に至る陸橋の新設

海員會館、船員待合所改築

入港船舶の増加にとまない、
ふるる船員と家族などの利用の
場として、海員會館を改築する
もの 鉄筋三階建て、延べ千百

十二平方メートル、宿泊室・食堂・
大広間などを予定、三十九年度
に着工、四十年二月に完成の予
定

(検討をすすめるもの)

▽外港築設にともなう漁業補償

▽外港築設による陣屋・崎守沿
岸漁民の今後の適正な漁業補
償について検討をすすめるこ
とにしています。

外港築設を促進

港灣整備事業

▽外防波堤の早期完成促進とあ
わせて、①外港地区の工業用地
八万二千坪 ②ふ頭用地四万九

市の「防災計画」きまる

水災害対策を重点に

避難所を学校など33か所指定

室蘭市の「防災計画」が、一月二十四日開かれた第二回防災会議できまりました。

この防災計画は、三十六年にできた災害対策基本法に基づいて、市の地域の水災を主としたその応急対策について防災の態勢を整備し、防災業務全般を計画的に、迅速・適確に実施するための具体的事項を計画したものです。

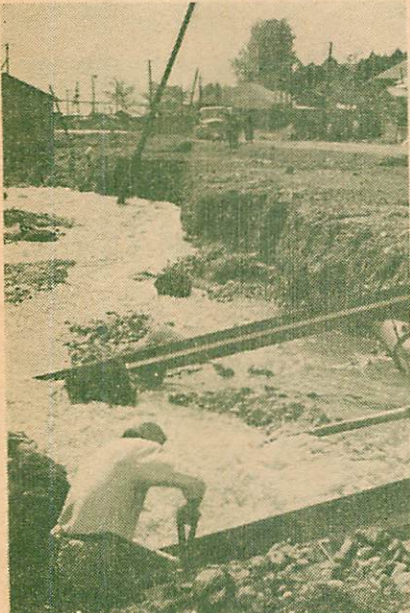
防災計画のあらましはつぎのとおりで、①防災の目的 ②重点 ③防災組織 ④災害危険区域の設定 ⑤防火活動の五項目からなっており、こんご市の水災害の場合、この計画に基づいて防災対策が実施されることとなります。

なお、この計画は、まい年防災会議を開いて検討し、実情に応じた防災計画につくりなおすことになっていきます。

〔目的〕
災害対策基本法に基づいて、市の防災の応急対策等、具体的事項をきめることを目的としています

防災計画のあらまし

〔重点〕



36年の集中豪雨で被害のあつた知利別川

市の地形や過去の災害などからみて、とくに水害に重点をおいており、そのほかの災害は、この計画に準じて行なうことにしています。

災害対策本部を編成 防災活動隊

〔防災組織〕

災害が発生した場合の防災組織
1 災害対策本部（市長以下市職員で編成）
2 防災活動隊（消防署員、団員で編成）

〔災害危険区域の設定〕

災害発生時の、危険区域をつぎのようにきめました。

〔防災活動〕

災害が発生した場合の防災活動で、つぎの七項目に分けてきめています。

- ① 非常配備体制―災害対策本部と防災活動隊について、災害の状況に応じ、第一種配備（この気象情報に注意し、警戒を要する場合）第二種配備（防災活動の必要が予想される場合）第三種配備（完全体制）の基準をきめました。
- ② 予報および警報の伝達と通信計画―災害発生前の市民への気象や防災予警報の伝達と、発生時の通信計画などをきめています。
- ③ 交通確保と防災整備計画―災害発生時の交通網の調査、道路の確保と、水害等を防止するための応急整備の計画をきめています。
- ④ 避難および救助計画―り災者

防災計画の災害危険区域

区分	火		水		害		戸数	人口	面積 （平方尺）
	がけ崩れ	災	計	計	計	計			
危険区域	十六か所	三十六か所	計	計	計	計			
蘭西地区			蘭西地区	一六三六	三〇〇	一、三英	〇、二		
蘭東地区			蘭東地区	一〇〇	四〇五	〇、五			
蘭北地区			川、本輪西川	一六三六	三〇〇	一、三英	〇、二		
小橋内川、母恋幹線排水路									
蘭東地区知利別川、高砂幹線排水路									
蘭東地区知利別川、高砂幹線排水路									
蘭北地区									
ベクトル川、チマイベツ川									
ベケレオタ川、コイカクシ									

を救助する具体的計画、避難所として公共施設等三十三か所、応急炊き出し所二十一か所の指定、飲料水の確保、応急物資の調達、物資やり災者の輸送などをきめています。

⑦ 自衛隊の災害派遣要請計画―災害が大きくなり、市の災害対策本部だけでは処理しきれない場合や、人命救助など緊急の場合には、自衛隊の派遣を要請でき、この要項をきめています。

中小企業のみなさんへ
事業資金を貸します
―国民金融公庫支所―

国民金融公庫室蘭支所では、資金繰りに悩む中小企業者のため、二、三月中の貸出資金として、約一億一千万円を用意して業者の利便を待っています。
この貸付限度は、いままで法人企業が二百万円まで、個人企業は百万円までになっていましたが、二月から法人、個人の別なく二百万円までになり、貸付期間も五年以内（従前は三年以内）になりました。また、取り扱いは相当緩和されています。このほか恩給担保貸付も行なっており、詳細は同公庫にお問い合わせください。



蘭北台地を視察する委員

都市計画学会で現地視察

「蘭北台地」の開発構想実現へ 市民の協力で第2の住宅づくりを

人口約十万人を収容できる、室蘭の第二のベッドタウン「蘭北台地」開発の調査と計画設計を、昨年末、日本都市計画学会に委託しましたが、一月十八日同学会蘭北台地開発計画特別委員一行(十九名)別掲)が来蘭、実地調査と市側との話し合いを行ない、開発構想実現への第一歩がふみ出されました。

特別委員一行は、十九日に現地調査(午前)と市側との意見交換を行ないましたが、八丁平、望洋台では下車して視察、地形、地質、気象状況など熱心に質問、意見交換でも、①市の住宅事情と計画

②蘭北台地の住宅構想 ③土地の所有状況と利用状況 ④既成市街

永満雄 伊藤重利 江川俊 佐々木盛蔵 松田常雄 大谷篤信 木内元治 伊藤茂 柴山栄 沢田守 加藤良徳

▽市道の認定
つぎの十二線が、新しく市道に認定になり、これで市道の総延長は、二七七、七四八米になりました。

新しく市道に認定したものの
▽港南中学校通線
▽小橋内住宅通線
▽母恋南町山の上二号通線
▽同町山の上三号通線
▽同町山の上四号通線
▽同町山の上五号通線
▽東町日の出一号通線
▽同町日の出二号通線
▽同町日の出三号通線
▽同町日の出四号通線
▽同町日の出五号通線
▽知利別町北山通線

人口約十万人を収容できる、室蘭の第二のベッドタウン「蘭北台地」開発の調査と計画設計を、昨年末、日本都市計画学会に委託しましたが、一月十八日同学会蘭北台地開発計画特別委員一行(十九名)別掲)が来蘭、実地調査と市側との話し合いを行ない、開発構想実現への第一歩がふみ出されました。

地への結びつき ⑥水の受給対策 ⑦最新の市の財政状況 ⑧いままでの宅地造成状況など、開発設計上の専門的な鋭い質問があり、理想的な構想づくりへの積極さがうかがわれました。

この特別委員は、①市将来の住宅・宅地の需要はどうあるべきか ②地域の土地利用計画をどうするか ③河川・道路・用水などの計画・調査 ④住宅地の中心施設 ⑤宅地造成事業の実施方策の五分科会に分かれてそれぞれ計画立案し、一応の全体構想をことし五月までにまとめることになっていきます。

同学会は、これまでも全国各地の都市づくりを手がけている、都市計画の最高權威で、蘭北台地の調査結果も、地形・気象ともさし問題はないようで、大規模で、また理想的な住宅団地にてできる



委員と市側との意見交換

と思うと話しており、室蘭のニュータウンにふさわしい蘭北台地の開発構想が示されると期待されます。

市では、この構想に基づいて蘭北台地の開発をすすめますが、開発には「新住宅市街地開発法」(昨年制定)の適用をうけるようにして、土地の確保、宅地造成の規制、土地収用法の適用など、開発の基本計画にそった理想的な蘭北台地をつくりあげることにしており、この第二の住宅づくりに市民のみならず、とくに地元のかたがたのご協力をお願いします。

蘭北台地開発計画特別委員

- ▽委員長 高山英華(東大教授)
- ▽委員 小島重次(日大教授) 入沢恒(建築研究所) 太田実(北大教授) 前田勇、浅間隆、以上建設省計画局 福本彰(道開発庁) 松尾学、太田敏彦、高橋茂(以上建設省住宅局) 高橋力、宮沢美智雄、佐藤尚徳(以上建設省都市局) 山田昭夫(北大助教授)
- ▽専門委員 桜井外治(北海道住宅課) 辻井幸雄(同都市計画課)
- ▽顧問 奥村祥(同建築部長) 大滝栄蔵(同住宅課長) 吉田了忠(同都市計画課長)

2月の納税

固定資産税 4期
国保保険税 9期
納期は29日までです

◎市税は納期限内に納めましょう

勤続消防団員の表彰など

○第一回市議会臨時会から

ことし第一回の市議会臨時会は一月十三日に開かれました。

この議会では、消防団員の表彰式は、三月七日(消防記念日)に行なわれます。

議案内容

▽消防団員の永年勤続者表彰
消防団員の永年勤続者として、四十年一名、二十年十二名、十年

十八名、合計三十二名の表彰がきまりました。
表彰式は、三月七日(消防記念日)に行なわれます。

永年勤続者氏名 (敬称略)
(勤続四十年) 佐伯末太郎
(二十年) 奥村政一 滝谷真己 竹本武夫 野坂豊作 芳田三千平 鈴木善助 袴田吉之助 西東員江 森悠平 外山忠治 桜井義雄 山本達雄 川田与七
(十年) 大住重雄 清野辰四郎 小林教作 横山長治 倉昭次 梅村寅雄 汲川友吉 松

愛情で築く明るい社会

あなたの善意を

愛情銀行へ

「社会のためになることをしたい」「恵まれない人々を助けてあげたい」。室蘭愛情銀行は、このような人々の技術、労力、金品など、善意から生まれる愛情を、預託という形で登録していただき、これを恵まれない人々や各社会福祉施設などの要望によって、もっとも効果的に役立てる（払出し）奉仕活動センターです。

同愛情銀行には、これまでにつきのような善意が預託され、点字翻訳、テープレコーダーふきこみなどがすでに払い出されて活動しているほか、有効に役立つ日をつけています。（別表）

たとえ、どんなささやかな善意でも、それを待っている人がたくさんいます。みなさんのあたたかい善意をどしどしお寄せください

預託されている善意 39・1現在

特 殊	団 体	労 力	金 品	技 術	預託口座 種 別
2	9	2	11	14	印刷技術、点字翻訳、奇術、クリエーティング、16mm映画映写、毛糸編物、茶道
上映 示公開 16mm映画	公共施設清掃（五人） 婦人奉仕団（一人） Xマター（ふきこみ）	青少年グループ指導育成、自動車による運搬	印刷物、書、現金録音テープ、硝子		

室蘭愛情銀行 ご案内

室蘭市社会福祉協議会内
（市内常盤町四十六番地）
室蘭愛情銀行（T34459）

◎預託の方法
あなたの愛情が、預託口座のどれにあてはまるかをえらび、その使いみちやサービスの条件などをきめて、お申し込みください。（電話でもお受けします）受付後「預託者証」をさしあげます。

◎払い出しの方法
技術・労力 登録内容によって、同銀行が恵まれない人々や老人クラブ、各社会福祉施設などの要望をきき、奉仕活動を実施していただきます。
金品・団体・特殊 預託者が配分先を指定しているものは、同銀行運営委員会にはかかって、公正に使いみちをきめます。

初の生ワク投与

3月9日から

実費55円かかります

本年度下期の、小児マヒ予防「生ワクチン」投与を、三月九日から十四日まで行ないます。

今回の生ワクは、I、II、IIIの各型混合の、はじめての国産生ワク「生ワクチン（シロップ）」で、急性灰白髄炎・小児マヒの防疫として投与するものです。

投与日程と対象になるお子さんは、つきのとおりですが、今回からは、手数料として実費五十五円がかかりますので、ご注意ください。

なお、市ではこの手数料の免除措置として、①38年度の市民税が均等割か非課税の世帯 ②生活保護を受けている世帯は手数料免除します。その事実を証明する資料（均等割の納税領収書、保護手帳など）を持参してください。資料を持たない場合は、実費徴収になります。

なお、対象外でも希望者（生ワクを飲んでいない人）には、とくに考慮するようにしています。

みんなそろって楽しい一年生

恵まれない子に贈る - 2月 =
「愛のランドセル寄贈運動」

○…もうすぐ新学期、みなさんのあたたかいランドセルや学用品の贈り物で楽しく入学できるようご協力願います

受付 市福祉事務所 社会福祉協議会

国民年金のしくみ

▶65歳◀▶60歳◀ 保険料 月150円 ▶35歳◀ 保険料月100円 20歳

加入
◎必ず加入しなければならない
農業、漁業、商業などの従事者（厚生年金に加入していない人）

◎保険料の納め方
①国民年金印紙を買い、市保険課国民年金係・各支所・出張所に貼る
②国民年金手帳に印紙を貼る
③検認（消印）をうける
課国民年金係・各支所・出張所
保険料を納めることが終ります

老令年金・通算老令年金の支給が開始されます
40年かけた人は年四万二千円、老令年金が支給されます

◎途中事故があった場合、障害・遺児・寡婦年金・死亡一時金を受けられます

*加入の手続は、わしい内容は、市保険課国民年金係におたずねください

国民年金に加入を
早いうちに加入するとトクです

申告をした人としらない人の道・市民税額
(いずれも生命保険料3万円を支払った場合)

区分	給与所得者		事業所得者	
	独身者	夫婦と子1人	夫婦	夫婦と子1人
所得	30万円 (収入金額)	50万円	50万円 (必要経費を除き)	70万円
申告した人	2,780円	4,550円	8,420円	14,400円
申告しない人	2,480円	3,630円	6,210円	9,610円
余分な税金	450円	3,680円	2,880円	4,900円
		2,690円	2,090円	2,690円

市・道民税の申告時期になりました。課税になります。(別表参照)
 三月二十一日が期限です。すでに今月上旬、申告用紙を郵送しましたが、記入方法や税額算定法、税率など、昨年と同様で申告する人は別掲のとおりです。この申告をしなければ、期日までに間にあわなかった場合は、所得から差し引くことになっていて、いろいろな控除がされず、不利な利便をはかるため、室蘭税務署、胆振支庁と共同で、納税相談所を開き、その場で申告の受け付けもしますので、それぞれ申告書と印かんをもっておいでになれば、全部の申告がいっぺんにできます。ご利用ください。(税務署から所得税の申告をされるかたは、同封の案内状の相談日においでください。)

なお、申告用紙(三税とも)を必要なたは、市役所市民税課、各支所、出張所にありますのでおいでください。

市・道民税の申告は3月21日まで
 申告しないと不利な課税に
 共同納税相談所のご利用を

共同納税相談所 開設日程

期間	場所	種別
2月17日～3月16日	室蘭税務署	所得税 事業市 道市民税
3月17日～21日	市役所市民税課 支所 西本 西本 津島 津島 東町 中島	事業税 道市民税

①ことしの一月一日現在で、市内に住所があり、商、工、農、医、漁業などの事業を営んでいる人、地代、家賃、配当や山林などの資産を譲渡した人で昨年中に所得のあった人。
 ②給与所得者で、勤務先から市に給与支払報告書が提出されている人は、申告の必要がありませんが、給与以外に、①に該当するような所得のある人、災害による損失や医療費の控除を受けようとする人は申告が必要です。

所得税
事業税
住民税
共同納税相談

三つの税申告が1か所でできます

申告する人

老後を楽しく元気に
健康診査をうけましょう

老人が健康で明るい生活を送ることができるよう、市では、約二千七百人が対象で、今月下旬から三月上旬にかけて行なう老人を対象に、健康診査(無料)を実施します。

これは、昨年八月に施行された「老人福祉法」にもとづいて行われるもので、今回は、絵鞆町から御崎町に住むおとしよりのうち①昨年十一月の健康診査を受けなかったかた、あらたに②新富、母恋北、母恋南、御

実施の日時、場所については、きまりの地区民生委員、新聞、ラジオなどを通じてお知らせしますが、専門的な立場から保健指導をすることの健康診査をぜひ受けられ、老後を健康で楽しくすごしましょう。



手続きを早く
受給権がなくなります

昭和三十四年十一月から老令、障害、母子の各福祉年金を受ける権利があつて、まだ請求手続きをしていないかたは、ことし十月末までの権利がなくなります。

この権利がなくなり、至急市役所へお越しください。

老令福祉年金 明治22年11月1日以前に生れた人(現在満74才以上の老人)
 障害福祉年金 昭和34年11月1日以前に満20才以上で、当時すでに両腕、両足を失なつたり、両眼、両耳がほとんど使えない(一級障害)重い障害者
 母子福祉年金 昭和34年11月1日以前に夫が死亡し、当時20才以上の妻で、義務教育終了前の子どもと世帯を共にしていた人。

税金小橋内支店でも
市税などが納められます

2月17日から、室蘭信用金庫小橋内支店でも市の収納事務を取扱います。

市税などの納期内納入金を扱いますので、もよりの地区の方は、ご利用ください。

人権擁護委員に
山本、工藤両氏

本市の人権擁護委員として、つぎのかたがたが委嘱発令されたむね、札幌法務局から通知がありました。

▽山本 松男氏(再) 幸町
 △工藤 喜八氏() 本輪西町

あたたかい贈り物 敬称略

敬老荘へ、▽輪西町 菅原 敬
 母子寮へ、▽泉町 三吉神社 奉社
 えとも学園へ、▽とく名
 育英会へ、▽室蘭信用金庫